

冬の犬山白寿苑だより

寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？白寿苑では職員、利用者様はインフルエンザ予防接種をおこない冬に備えております。

年月が経つのは早いもので、もう一年が終わり新年を迎える季節になりました。白寿苑内でも新年を迎えるために、大掃除、年賀状作成など慌ただしくなってきました。年賀状と言えば、毎年小牧市の小学生が白寿苑の利用者様に年賀状を送って下さいます。会ったことのない子供からの年賀状ですが、一生懸命に絵やメッセージを書いてくれてる事を利用者様は思い浮かべ、年賀状を喜んでみえます。今年も子供達からの年賀状が楽しみです。今年も今年も残りわずかですが、健康には十分注意し、よい年を迎えたいものです。



医療室から一言

今号は風邪について書いてみました。

○ 風邪の症状は？

くしゃみ、鼻水、鼻づまり、咳、喉の痛みなどの局所症状。症状は比較的軽く、普通は3日以内、長くても1週間程度で治ります。熱はないか、出ても37.5〜38程度です。

○ 予防法は？

風邪は咳やくしゃみを浴びるだけでなく、かかった人の鼻水や唾液がついた手で自分の鼻や口の粘膜に触れるとうつる為、丁寧なうがいや、石鹸を使っての手洗いが効果的です。特にうがいは、ウイルスに荒らされた粘膜にさらに殺菌がとりつく



「2次感染」を防ぐため、重症化予防としての意味もあります。また、鼻や口を覆って接触を避けるという意味でマスクは感染を予防する一定の効果が期待できます。



○ 治し方は？

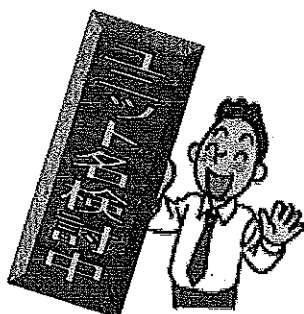
安静にし、体力を温存すること。体がきつくなければ無理に布団の中で横になる必要はありません。部屋は温度を20〜25度くらいにし、加湿器などで保湿するとよいでしょう。十分な水分とタンパク質やビタミンC、ビタミンB群の豊富な食事をしっかりとるのも大切です。咳やくしゃみなどが酷ければ、市販薬で症状を軽くすることで体力の消耗を抑え、結果的に免疫の働きを助けることとなります。免疫力を高めるには「十分な睡眠」をとることが、とにかく一番の決め手です。夜は免疫を高めるリンパ球が増えてくれる時なので、この時に身体が休んでいることが大切なのです。

お知らせ

寿考館ユニット名を検討中

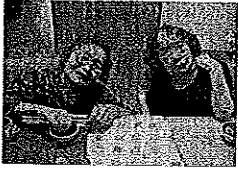
寿考館には5つのユニットがあり、今はA〜Eのアルファベットをつけたユニット名になっています。

利用者様が愛着をもっていたいただけるようなユニット名を考えようと思ひ、全職員から案を集め、現在どのユニット名にするか検討中です。正式には新年を迎えた頃には皆様にお知らせできると思ひますので楽しみにして下さいます。



身考館 Bユニット便り

Bユニットでは先日(10月24日)利用者様の誕生会を行いました。今回お誕生日を迎えられる利用者様E様は「甘い物が好き」というご要望がありましたので、利用者様と一緒にいろいろな種類の「コア・抹茶・イチゴ」を作り食べて頂きました。小麦粉を混ぜる際に「こんなん出来るの?」と不思議そうに眺めるN様、一生懸命混ぜてみえるE様、待ち遠しくてテーブルのみかんを食べてみえるK様とS様、皆様それぞれ思い思いにできあがりを待つてみえ、できあがったうろは皆様どれもおいしいといつてくださいました。またその日の夕食時、K様とF様は「今日のうろはおいしいかったね」「またたべたいね」と味を振り返って見え、利用者様の心「思い出に残った事にうれしく思いました。今後の行事やイベントでも利用者様の思い出や振り返りの言葉をたくさん聞いていけたらと思います。



濠館便り

犬山白寿苑では、10月29日に芋掘り大会を行い、11月1日に焼き芋大会を行いました。芋掘り大会は白寿苑の畑にて大切に育てられたサツマイモを年に一回収穫の時にやっている利用者の方々も待ちどろしい行事となっています。利用者の中には、年に一度の畑仕事と言いつつ芋掘り疲れしてしまうまでうれしそうに芋掘りをされる方や、芋をわたされ思わず笑みがこぼれてしまった方、昔をおもいだす方がいて大成功に終わりました。そして焼き芋大会では芋掘り大会の時にとれた芋を使います。焼き芋大会では、粉殻、炭等を使いつ時間をかけて芋を焼いていきます。少し寒い野外でも皆さん焼けるのをじっと見て待ちどろしそうにしていました。そしてようやく出来上がったまだ熱い焼き芋を持ち、サツマイモかあと、四季を感じとっている方、おいしいそんな焼き芋を速く頂戴と言わんばかりに待っている方、おいしいわあと言いつつ食べたそうにしている方、あと言いつつ食べたそうにしている方がいて、食べた時には、皆さん満面の笑みになっていました。また

来年も実りの秋の行事、芋掘り大会、焼き芋大会を行っていききたいと思えます。



身考館 Bユニット便り

秋も深まり、紅葉がだんだんと見頃になり、美味しい食べ物も探れ、「飯がたくさん食べられる今日この頃を皆さんどうお過ごしでしょうか?」

Dユニットでは、10月21日に「Iさんがコメダに外出されました。店内では「珈琲のお店にきたなら、ホットコーヒーのブラックじゃなきゃ駄目だ」というようなお話や、以前は毎朝「キングを食べに行きつけのお店に行くお話やら様々な話をして時を過ごしました。帰りの道中では稲刈りを見ながら、「Iさんもうこんな時期か」と懐かしむ姿もありました。とても楽しい一時を過ごしたのではないのでしょうか?ありがとうございます。また、10月29日には芋掘りがありました。フロアの中では「芋は、取れたてを食べるのが一番美味しい」、「この前、植えた苗がもう実ったのかな」という言葉がちらちらから聞こえてきました。芋掘りをやりに入居者様と一緒に庭へ行きますと、掘るのに夢中になる入居者様や、掘っている姿を見て楽しむ入居者様、大きい芋が探れて「でかいのが多いね」と喜ばれる入居者様など普段では見られない表情をされて見える入居者様を見るのができました。「自分で採った芋を焼き芋にして食べるのが楽しみです!!」



歌は世につれ、世は歌につれ

サービス部の部屋便り

♪白樺 青空 南風 こぶし咲く、あの丘北国の ああ北国の春～
「北国の春」千昌夫 昭和51年

実習の学生さんと送迎に出た時のこと、都会の子らしく田畑を珍しそうに眺めており聞けば犬山名産である桃の木も見るのが初めてだと感動され日々当たり前に見ている景色の中にふるさとも感じました。♪あのふるさとへ帰ろかな 帰ろかな～利用者さん方が、このくんだりを唄う時アスファルトも鉄筋コンクリートも自動車も少ないあぜ道だろうか 自分だけの懐かしい風景をまぶたに浮かべしみじみとします。そこには便利さに慣れてしまった私達が戻らなければならない何かがあるような気がして、カラオケから脱線し昔話と田舎自慢を、また聞かせて戴こうと思っています。



犬の日暮苑

思いつく

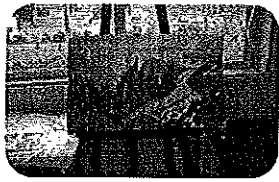
尚齒館使い！



尚齒館の入所者に、水彩画を書いている人がいます。いつも仕事に来ては、どんな絵を書いているのか、楽しみで時間が空いたとき見えています。私は、絵とか趣味を楽しんでいる人を見ると、私はうれしくなります。また、どんな小さなことでも、笑顔を見るのが好きです。

私の知っている90歳の老人は、なくなる一年前まで、名詞ぐらいの紙からA4の紙に、クレヨンですく丁寧できれいに、前後に同じ絵を、何枚も書いています。その絵を見たとき、この年になって、どんな思い出があるのだろうかとか。どうしてこんなにうまく、この年になって、書けるのだろうか、私もこんな年になるまで趣味をもち続けられるのだろうか。と、思います。お年よりは毎日同じ生活をして、毎日が過ぎてしまいかねません。

毎日の中に、好きなことを聞いたり、見たり行うことで、一日生活が楽しくなってもらいたいです。介護をする上で、挨拶と笑顔を忘れず、お年寄りが笑顔で楽しく生活が送れるよう、介護を私も楽しみながらお年寄りのための仕事をしたいです。



介護現場の男女差

介護の現場での男性と女性の差にはどのようなものがあるのでしょうか？
介護の現場で求められる男性とは、力だけじゃなく女性のように配慮ができることも要求されます。これは悪く言うと、普段は女性のような気配りを要求されて、都合の良い時だけ男性として要求されるということにもなりかねません。誤解を招く言い方かもしれませんが、おおむね介護現場は女性的職場と言えます。

「女性的」「男性的」職場

女性的職場では、きめ細かい配慮を考え利用者にとってどんな介護が良いか考える反面で、主観的になりやすいところがみられます。これに対し男性的職場では、効率よく仕事をこなそうとする反面おどろばになりやすい(配慮に欠ける)傾向がみられます。

利用者の立場からの、職員の男女の違い

よく女性の利用者には女性が良いとされていますが実際は個人によっても全く違います。女性でも男性職員にしてもらいたい、男性で女性職員にしてもらうのは恥ずかしいから男性職員がいいなど、様々です。

女性利用者の排泄介助や入浴介助を同性でしないのは配慮に欠けるという外部の意見もあるのですがこれは、現場を知らない人の意見と言わざるを得ません。なぜなら利用者との信頼関係が変わってくるからです。最初は異性に介護してもらうことに抵抗がある人でも、食事介助や様々なレクリエーションを通じて信頼関係を築くことができれば解決することも多いからです。

男女の違いは様々ですが、それぞれの特徴を生かして利用者にも介護者にとってもプラスになるような職場にするのはその人個人の心掛け次第だということをお忘れなくしたいものです。



全ニット使

先月、アニマルセラピーがありました。Aユニットは、動物好きな利用者さんが多く、始めのうちにはたくさんの方が来たことに驚かれましたが、時間が経つにつれて犬にもなれて、自然に笑顔がこぼれいつもと違う表情をさしていました。あまり話されない方が他の利用者さんに話しかけられてみえたり、犬を見たり、触られて「かわいい、かわいい」と大喜びされていました。利用者さんの中には、犬を膝の上のせて職員に写真



を撮ってもらいとても嬉しそうなお顔をされていました。普段、なかなか動物に触れ合う機会がないので、犬と触れ合ったことで癒されたのか利用者さん同士が楽しそうに犬の話をしていました。また、犬を触ったことによって昔家で飼っていた犬のことを思い出され、職員に話してくれました。A様は「家で飼っていた犬はお利口でちゃんと番犬になってくれたし、よく言うことを聞いていたよ。でも、もう亡くなってしまった。」と長いこと飼っていた犬との思い出を話してくれました。K様も犬を飼っていて「子犬の時からずっと可愛がっているから可愛らしくてしかたがないの。」と話している口調で大切に可愛がっていたのが伝わってきました。

ショートステイ便の

十一月現在の利用状況は常時35〜40名ほどのご家族様から契約してご利用を頂いております。

利用者の家族の介護者が急に体調を崩されて入院されてしまったり、介護者自身が高齢になってきて長年の介護による疲れ感で、「もう自分自身の身体も気持も限界だ」が施設に 入所を希望しているが、直ぐに利用出来ない。「何時に成ったら入所できるのか」と不満の声を聞きします。日本全国では45万人の方が、1日も早い施設入所を待っています。

本来、短期の利用期間で、家族介護者が諸用を足したり、気分転換を図り旅行に出かけたりしてリフレッシュして、お世話をする。犬山白寿苑ではロングショートと言う利用者の方々が数人と形態で待機をしてみえます。週末(金〜月)だけのご利用の家族、月々金のご利用の家族、介護度に合わせて利用期間でご利用の家族等、それぞれの家族に合わせた利用方法。比較的、毎月、月末、月始と月曜日から金曜日までがご利用が安易です。

介護認定を受けたら、利用しても利用しなくても、まずは、契約をトライアウト

生と死を考える

現代の病院は死に往く人々のケアに多くの力をさかねばならない。ホスピスのような施設や特別養護老人ホームの重要な役割と社会的責任が課せられています。が特別養護老人ホームの入所の待機者、日本全国で45万人

家庭で死ぬことが難しいからだ。家族が直接ケアにあたり、畳の上で死ぬことも難しく、現代の家族は死に往く人を看取り、見送るすべを知っているだろうか。またその力はあるだろうか。死に往く人を見送るには、伝承文化が必要となってくる。かつては親から子へ子から孫へと伝えられていた。

生命倫理に関わる多くの問題、臓器移植や体外受精や遺伝子診断が可能になり、これまで克服できなかった困難を超えて人々の欲求を充たすことの可能性が大幅に増大しつつある。だが医療の介入に限界線を引き出すのかという難しい問題に直面するようになってきた。

どう死に向き合うかという問いはどう生きるのかという問いと切り離せない、私達は生き物を殺して、その恩恵をこうむって生きている。死者がいてこそ私達の生はある。

親や祖父母や先祖やあるいは、同時代人達が築いたものを糧として私達は生きている。生と死はこのように密接にからあっている、儒教で死生、仏教で死生という。

何処より来りて、何をしに、何処へ去りゆくのか

十二月予定行事

- 十二月 一日 …… 御詠歌
- 十二月 三日 …… 楽田婦人会奉仕活動
- 十二月 三日 …… 音楽療法(尚)
- 十二月 三日 …… 雅鳥慰問(濫)
- 十二月 五日 …… 川柳教室
- 十二月 五日 …… 犬山歌謡推進協会慰問
- 十二月 五日 …… 菓子販売(尚)
- 十二月 六日 …… さわやかギター
- 十二月 九日 …… 菓子販売(濫)
- 十二月 十一日 …… Pトリハビリ
- 十二月 十二日 …… バイキング
- 十二月 十二日 …… 菓子販売(尚)

毎週水曜日 …… 囀話医往診

月・水・金曜日 …… マッサージ往診

ボランティアさん募集します

ご利用者の娯楽、心身のケア、苑内外の美化活動など多くのボランティアの方々にご来苑頂き、誠にありがとうございます。

当苑では利用者様との話の相手や、手芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などご協力頂けるボランティアさんを随時募集しております。特別な技術や資格は必要ありません。得意な分野や興味のある活動を選んで参加してみてください。詳細等お聞きになりたい方はご連絡下さい。

担当者 東

〒484-0000 愛知県犬山市字洞田 30 番地 1

TEL : 0568-67-6699

(ナーシングホーム・ショートステイ・デイサービス)

TEL:0568-67-6684

(ケアマネージメント・在宅介護支援・地域包括支援)

FAX : 0568-67-8910

(全 大 事 山 業 白 所 寿 共 苑)

E-mail:hakujuen@vega.ocn.ne.jp

HP:http://www.Seirinkan.ed.jp/hakujuen/index.html

ナーシングホーム(特養)犬山白寿苑

デイサービスセンター犬山白寿苑

在宅介護支援センター
犬山白寿苑

敬愛
犬山白寿苑

地域包括支援センター
楽田地区サブセンター

犬山白寿苑 ショートステイ

犬山白寿苑ケアマネージメントセンター